



福祉

うちごう

コロナ禍で
出来る行事
を！

DVD上映会を開催

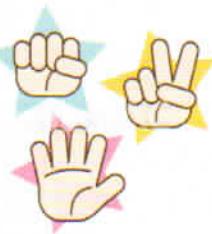
マスク・消毒
間を空け！



絶妙な足・腰の
曲げ方でお年
寄りを表現！



マスクの中で
クスクス
ゲラゲラ



右手はグー・
チョキ・パー
左手はパー・
チョキ・グー

内郷地区社会福祉協議会

〒285-0005

佐倉市宮前2-13-1 よもぎの園2階

TEL/FAX : 043-486-5690

e メール : uts@catv296.ne.jp

<http://www.catv296.ne.jp/~uts>

事務所開設 : 火・木 10:00~15:00

「綾小路きみまろ」上映会を終えて

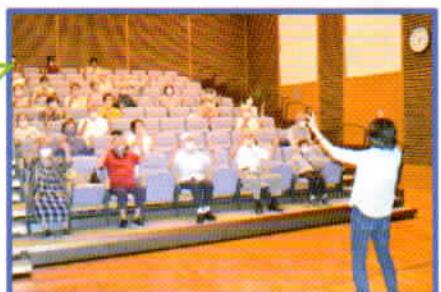
コロナ禍のもと殆ど動きが取れなかった地区
社協活動ですが、例年の高齢者食事会に代えて
6月 21・22日の両日、ミレニアムセンターに於
いて DVD 上映会を開催しました。2日間併せて
約 50 名の方に参加を頂き”そろそろゆるり”の
様子見のスタートでしたが、今後への手応えを
感じる事ができた会となりました。

きみまろ節・毒舌満載の内容でしたが、会場
ではクスクス・ゲラゲラと笑い声があがり、皆
さんの楽しんでいる様子が窺えました。

又、上映後に行われた脳トレ体操も好評で各
地で行われている“認知症予防運動”につながれ
ば良いなと思った時間でした。

まだまだ以前のようにはいきませんが、また
皆さんとお会いできる機会をつくっていきたい
と思っております。

高齢者事業部



災害用ガスバルク設置

白翠園敷地内に令和 3 年 12 月 72 時間使用可能な大型の LP ガス供給設備 2 基を設置。災害時には地域に開放して下さるとの事でした。早速ガスホースをつないで炊き出しの訓練。出来上がった焼きそばのお弁当がふるまわれました。

**「白翠園」で麦の収穫祭と防災訓練 !!**

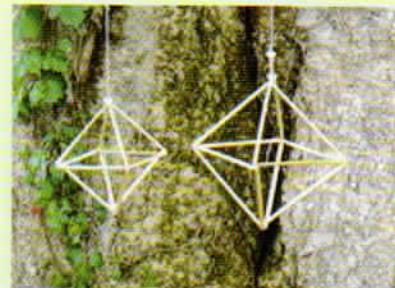
前日の雨もどうにか上がった 6 月 16 日(木)曇り空の中、「はくすい農園」で入所者、保育園児、障がい者、技能実習生達と地域の方達が麦の脱穀から小麦粉作りまでの作業を体験しました。

天日干しされた麦を足踏み脱穀機で脱穀、手袋をはめ穂と実を分け、網目から実を落とす手作業、脱穀した糲を風の力で藁くずと小さい糲や大きい糲に分ける唐箕作業、最後にミキサーで小麦粉作り。

昔ながらの製法に珍しさも加わり楽しい体験をしました。

**麦ストロー&モビール作り**

藁の皮を丁寧に剥いてきれいにし、適当な長さに切ってストローを作り、園児たちはシャボン玉を、大人たちはストローに糸を通して多面体に形成したモビールを作って楽しみました。「地域力の向上」を目指していると伺い、今後も地域でも協力していくべきだと思います。

**ワンポイント避難訓練: 内郷小学校**

佐倉市立内郷小学校 校長 山本 健太

学校では、子どもたちの安全を守るために、様々な場面で安全指導をしています。

今回ご紹介する「ワンポイント避難訓練」は、その一つの形態です。

毎月 1 回、子どもたちは、いつ訓練を行うかを伝えずに実施します。時には授業中、またある時は休み時間中など、様々な場面で地震や火災を想定した避難訓練を 5 分程度の短時間で実施します。

ポイントは、子どもたちが状況に応じて正しい避難行動をとることができたかどうかです。一説では、地震の時には 8 秒以内に身を守る姿勢をとることができた場合、その生存率は高まると言われています。



災害は、いつ、どこで起きるかわかりません。このような訓練を繰り返し行うことで、子どもたちが、「自分の身を自分で守ることのできる力」を高めていきたいという思いで実施しています。



お休み時間に突然、ベルと放送があり避難訓練は始まりました。教室、図書館、廊下と場所はそれぞれ。慌てる様子もなく、一斉に椅子を引き出しそばやく机の下にもぐり、頭を手でカバーして地震の治まるのを待ちます。誰も話したり騒いだりする事もなく一瞬の静寂。しばらくして、先生の安全確認が終わり、無事ワンポイント避難訓練は終了。このような訓練を重ねることが、いざという時に大切な事と実感しました。

Tousi
SUPERMARKET

●通常営業時間
AM9:30～PM9:45
TEL 043(486)2525(代)

トウシ

高品質 Everyday Low-price
京成佐倉店


社会福祉法人 愛光
ワークショップかぶらぎ
名刺・封筒・チラシ・ポスター・シール等
各種印刷承ります

TEL: 043-497-6101
MAIL: kaburagi-wc2@rc-aikoh.or.jp

福祉と医療の連携で地域の方の在宅生活を支えます
生活クラブ風の村さくら
総合受付☎: 043-484-2106
◆お気軽にお問合せ下さい
生活クラブ風の村



令和4年度活動が始まる ··· 新会長ご挨拶 ···

大谷吾朗会長の後を引き継ぎました岩井と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

当会は、内郷地域の交流の場を提供し、地域のつながりを深め、安心して暮らせる地域づくりを進めることを基本方針として活動しています。昨年度までは、コロナ禍の中で多くの活動が中止となりましたが、今年度に入り、5月にミレセンで定期総会が、6月に高齢者交流会が内容を工夫して開催することができました。

今後も、佐倉市の方針や感染状況を考慮し、皆様の安全を最優先に適切な感染対策を講じたうえで計画に基づいて活動して参ります。さらに、皆様の声をお聞きして交流の場の拡大や災害に備える地域づくりの研究を進めます。皆様のご協力とご指導を心よりお願い申し上げます。

内郷地区社会福祉協議会 会長 岩井 瞳

内郷地区社協 2022年度 主な活動計画

高齢者事業部

- ◆ 高齢者交流会（6月・10月）
75歳以上の方と65歳以上の一人暮らしの方を対象に実施。6月は、DVD上映会を行った。
- ◆ 「おじいちゃん・おばあちゃん」ありがとうの気持ちを伝えたい事業（佐倉市交付金事業）の実施。

地域事業部

- ◆ 第16回「ふくしまつり」
令和5年3月開催予定。
- ◆ 住民交流会の協力・支援
各地区の行事支援。
ラジオ体操の共催。
- ◆ 内郷小・PTA行事等支援
除草活動支援。
ベルマークの回収・整理・寄付など。

研修事業部

- ◆ 地区懇談会（兼・住民福祉懇談会）
地域包括支援センターの方を招き、福祉関係の話を伺い、懇談しながら地区交流の機会とする。今年度は、宮前ローズタウン、飯田柏葉、山崎・下根で実施。
- ◆ 認知症予防運動教室（各地区で毎週開催）

その他の活動

- ◆ 地域の学校・福祉施設などへの支援・協力
- ◆ 共同募金活動参加
- ◆ 食品寄付受付
- ◆ 愛の募金箱設置
- ◆ 福祉委員研修

広報事業部

- ◆ 広報誌「福祉うちごう」の発行
7月・11月・3月に各約2000部発行・配布。
9団体の協賛広告を掲載し、広告収入を取得する。
- ◆ 情報収集等
各イベント等の取材、写真記録・保存など。

